

令和6年第2回 柳井市議会定例会 一般質問内容

質 問 者	質問事項及びその要点	答弁を求める者
[1] 中 川 隆 志 議員		
1 自民党員としての市長の政治姿勢について		市長
(1) いわゆる自民党裏金事件に端を発した自民党の政治資金規正法改正案を支持するか。		
(2) 支持するとすればどの案で、しないとすればどの案か。		
(3) 自民党籍のある市長として自民党に改革を求める意思はあるか。		
2 上関の中間貯蔵施設を考える周防住民の会が田布施町と周防大島町で行ったアンケートの結果では圧倒的多数が建設反対であった。上関町に計画されている使用済み核燃料の中間貯蔵施設建設計画について市長に問う		市長
(1) 建設に向けたボーリング調査が始まったが、中間貯蔵施設建設に賛成か反対か、決められないのであればいつまでに態度を明らかにするか。		
(2) アンケート結果でも明らかなように民意は反対である。この民意をいかに受け止めるか。		
(3) 市長は一貫してこの問題に関しては徹底的な議論が必要と述べてこられた。市として徹底的な議論をする場を設定するつもりはあるのか。あるとすればいつか。		
3 事業評価について		市長、関係参与
(1) 環境基本計画と柳井市総合計画の環境の数値目標が全く同じである。なぜか。		
(2) いくつかの成果指標に県平均を上回ると述べたものがある。これでは市の努力は測れないと思うがいかがか。		
(3) セミナーや研修の参加者や回数を成果指標に掲げたものがあるが、重要なのは理解できたかどうかではないか。		
(4) 統一的な評価手法を導入して、評価の公平性と透明性を高めるべきである。		
(5) P D C A サイクルや計画立案や評価手法の研修に職員を派遣して評価の能力を高めてはいかがか。		
(6) そのうえで評価室あるいは評価管理室を作って、成果の一元管理と公表を図ってはいかがか。		
[2] 君 国 泰 照 議員		
1 立地適正化計画について		市長、関係参与
(1) コンパクトシティから立地適正化計画制度が創設されて「今ある柳井らしさを大切に守り、価値や魅力をみんなで育てていくまち」を目指しております。現在まで都市計画の見直しや廃止、防災計画も進んでおります。		
しかしながら、急速な人口減少と少子高齢化に伴い空き地の増加や空き家の老朽化で、都市がスポンジ化しており、まちの活気		

や魅力が失せた都市は若者が流出して、消滅可能性自治体となります。そのために将来都市像を実現し、都市機能を維持し居住環境を誘導して、まちなかの人口密度を高める必要があります。そこで都市機能誘導区域はすでに整備、配置されつつあり公的不動産、低未利用地の有効活用と、ＪＲ柳井駅南口の開設も重要課題であります。

一方居住環境の誘導は、空き地、空き家の活用と高齢者住宅、子育て住宅や福祉拠点の環境整備の充実や若者世代住宅や移住希望者への入居等の課題や取組姿勢と実績や今後の進め方をお尋ねいたします。

[3] 坂ノ井 徳 議員

1 柳井市の活性化に繋がる史跡の活用について

市長、教育長、
関係参与

- (1) 茶臼山古墳、月性展示館、克己堂、湘江庵、町並み資料館（松島詩子記念館）など存在するも観光名勝とならないのは何故。

2 企業誘致の進捗状況について

市長、関係参与

- (1) 企業誘致もそこそこ進んで来たが最近疲れたのか伸展が見えない。

日立跡地の土穂石側 2 h a を売却、誘致が出来て初めて一段落出来るのでは。

3 図書館経由のバス運行について

市長、関係参与

- (1) 作為的運行を感じるが何故もっと早く計画発表しないのか。

[4] 藤 沢 宏 司 議員

1 井原市長の市政について

市長

- (1) 井原市長の任期が来年 3 月 26 日に迫っていますが、引き続き柳井市政を担われるのか。

2 ビジコム柳井スタジアムについて

市長、教育長、
関係参与

- (1) 今後の改修計画について

- (2) ナイター設備、スコアボードへの電光掲示板の導入について

3 児童クラブについて

市長、教育長、
関係参与

- (1) 小田児童クラブの改善について

[5] 長 友 光 子 議員

1 使用済み核燃料の中間貯蔵施設建設問題について

市長、関係参与

- (1) 周辺自治体 4 市町の首長の協議の中で「非常に拙速に調査が進み、民意が追いついていないのか。」との意見が出たと説明がありましたが、このことについて市長の見解を伺います。

- (2) 中間貯蔵施設建設は、国全体の問題であり、特に周辺自治体に重大な影響を及ぼします。住民に説明をしないまま進めることは、許されるものではありません。上関町での説明会の後、1 市 3 町の住民にも説明するよう、国と中電に引き続き求める方針だ

そうですが、どのように進んでいるか伺います。

- 2 災害時に、特に支援が必要な要配慮者（高齢者、障がい者、乳幼児、外国人等）の支援対策について 市長、関係参与

（１）社会福祉施設、病院等の支援対策

①避難確保計画、避難訓練の報告はどうか。

（２）在宅要支援者への支援対策

①要配慮者の事前把握、防災情報伝達手段、防災設備等の設置の促進の実績はどうか。

②避難行動要支援者の名簿作成、個別の支援計画作成の実績はどうか。

③避難所の「安全性及び良好な居住性の確保」はどのように進んでいるか。特に避難所の冷暖房やトイレの洋式化の対応はどうか。

④備蓄品の「要配慮者、女性、子どもへの配慮」の具体的内容は何か。

⑤なじみのない場所や集団への適応が困難な人や子どもたちへの対策はどうか。

[6] 岩田 優美 議員

- 1 男女共同参画の取り組みの中でのアンコンシャス・バイアスについて 市長、教育長、関係参与

（１）アンコンシャス・バイアスは無意識の思い込みという意味です。最近ではCMでも啓発していますが、男女共同参画がなかなか進まない原因の一つと言われています。

①教育現場ではどうしているのかお尋ねいたします。

②職場ではどう意識改革をしているのかお尋ねいたします。

- 2 人に優しい歩道と道路について 市長、関係参与

（１）平成16年開通の麗都路通りの歩道について

（２）柳井川沿いの歩道について

（３）平成7年竣工の白壁の町並みの石畳について

[7] 下村 太郎 議員

- 1 地域高規格道路としての柳井玖珂道路整備について 市長、関係参与

（１）柳井玖珂道路の実現に向けて、柳井市長が会長を務める山口県東部高速交通体系整備促進協議会の枠組みの中で、従来の取り組みに加えて行う新しい取り組みについての考えをお伺いします。

- 2 市職員の定年以外の退職者数について 市長、関係参与

（１）市職員の定年以外の退職者の増加傾向に変化が見られません。改善策について検討・研究の状況をお伺いします。

[8] 川崎 孝昭 議員

- 1 柳井市のおもてなしとしてのトイレ事情について 市長、関係参与

- (1) JR大畠駅トイレの今後は。
- (2) 美ゆーロードの東屋がある駐車場のところにトイレの設置はできないか。

2 柳井地域水道事業経営統合について

市長、関係参与

- (1) 令和6年1月30日に柳井地域の水道事業の経営統合に向けた調印式が行われた。これにより令和7年4月1日に向けて本市と周防大島町、上関町、田布施町、平生町、田布施・平生水道企業団及び柳井地域広域水道企業団の水道事業の1市4町2企業団が柳井地域広域水道企業団に経営統合されることになった。今回の経営統合の背景となる現在の水道事業の現状や経営統合の目的等について伺う。
- (2) 水道は日常生活になくてはならないものであり、市民の暮らしに密接に結びついている。経営統合の趣旨や目的、経営統合後の水道事業の概要などについて柳井市としてどのように住民に周知をするのか。

[9] 篠 脇 丈 毅 議員

1 柳井農業振興地域整備計画をどう進めようとされていますか。

市長、関係参与

- (1) 農業基盤整備が計画的に進む中、農業主体者の高齢化と、後継者不在によって自作農が激減している。
自給率維持のため、支援はできませんか。
- (2) 営農型太陽光発電設備設置のため、農振農用地区域に話が及んでいますが、農政の立場からどのように対処されるお考えでしょうか。

2 特定外来生物による生態系をはじめとする農業被害にどう対処されるお考えでしょうか。

市長、関係参与

- (1) 外来種被害防止法が施行されて20年を経過しようとしています。抜本的な対策を講じる時期が来ている。
 - ①アカミミガメによる人的被害が起きる前に対策はできませんか。
 - ②第一次指定されたヌートリアは農業被害が少ない内に撲滅すべきではありませんか。

[10] 岡 本 泰 行 議員

1 新型コロナという病及びワクチンについての総括

市長、関係参与

- (1) 新型コロナ騒動の経緯
- (2) レプリコンワクチンについて
- (3) 暑い夏マスクを外すにはどうすればいいのか

2 これからの学校運営について

教育長、
関係参与

- (1) 中学校部活動の地域移行について
- (2) 以前、大畠中学校で実施され成果を上げられた宝物ファイルについて検討することはできないか

[11] 三島 好雄 議員

1 市のホームページのトップ写真と、体育館の改修工事が実施されている仮囲いに展示された解像度の高い大型写真群について

市長、教育長、
関係参与

(1) トップページの最初は、保木卓朗選手の写真、柳井市職員採用情報、全保育園児の保育料・中学生の給食費・子どもの医療費すべて無料、ふるさと納税、金魚ちょうちんの自己紹介、やまぐちフラワーランドの写真、みどりが丘図書館の開館情報などをビジュアルに紹介し、およそ5秒で変わるようになっているが、どのようにして、このようなアイデアが生まれたのか伺いたい。

(2) 体育館改修工事の仮囲いに解像度の高いたくさんのきれいな写真が展示されている。井森工業さんに確認したところ、市の担当課が作ったと言われた。素晴らしい写真なので、改修工事が終わった後も、各公民館などに貸し出すようなことは考えていないか、伺いたい。

2 平郡島振興について

市長、関係参与

(1) 情報によると、平郡産の芋の収穫ができなくなり、来年から焼酎の製造が中止になる。子牛の値段が安いため、牛の放牧も無くなるというが、柳井市としては、今後どう考えるのか伺いたい。

3 ヤングケアラー支援について

市長、教育長、
関係参与

(1) ヤングケアラーとは、「家族の介護やその他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義されている。国では現在、ヤングケアラーの支援体制を構築するため、各自治体の取り組みを促す補助制度を設けているが、柳井市はどのように取り組んでいるか伺いたい。